



ウズベキスタン共和国 Republic of Uzbekistan



たばこ産業の特徴

1. 年間販売数量は62億500万本(2003年)であるが、最近では毎年数パーセントずつ消費が減っている。
2. BATとUz Tobaccoが合併で設立したBAT Uzbekistanが製造専売を行い、市場の64.8%を支配している。
年間製造数量は約100億本。
3. 喫煙規制は比較的緩やかである。
4. 主要ブランドにはKarvon、Wills Lights、Hollywoodなどがある。
5. 葉たばこ生産は全て国が管理している。

[1] 法規制等

健康注意表示等：

広告、包かには健康注意表示が必要。タール、ニコチン量の規制は無し。

喫煙場所規制：

航空機国内路線・国際線は禁煙。公共の場所、教育機関、病院、バスでの喫煙は規制されている。

広告規制：

メディア、対象者、場所に規制あり。スポンサーシップは規制無し。

[2] 税制

物品税	ソフト包かのフィルタ付きシガレッ ハードパックのフィルタ付きシ	45% 38%
販売税		20%
輸入税		30%
(最低3USドル/1000本)		

[3] 喫煙者プロフィール

成人喫煙率(15歳以上：1991年)	若者喫煙率(15～19歳：1989年)
男性 40%	男性 22.5%
女性 1%	女性 0.6%
平均 20%	

喫煙者1人当たり年間喫煙本数と総消費本数

1995年	1,257本/年	83億6,700万本
1998年	1,104本/年	na
2000年	na	57億2,100万本

[4] 市場概要

- ・シガレットの国内販売数量は2003年で62億500万本。前年に比べて3.4%減。
国内市場での販売数量は年間0.9%減少しているが、減少原因は密輸製品との競争のためであると言われている。輸出数量は72.7%も急減し1億3,165万本であった。
- ・BAT Uzbekistanはウズベキスタンで製造専売を行い、国内市場の64.8%を支配している。
- ・国内販売シガレットの28.9%は違法製品であると財務省は推定している。
- ・ウズベキスタン市場向けに発売されたシガレット・ブランドにはKarvon、Wills Lights、Wills Super Lights、Hollywood、Hollywood Lightsがある。

シガレット・データ(単位 100万本)

	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年
製造数量	9,500	10,000	10,000	na	na
輸出数量	400	na	482	131	na
輸入数量	7,500	7,500	na	na	na

[5] 企業概要

BAT Uzbekistan :

BATは1994年にUz Tobaccoと合併契約を結んだ。

BAT Uzbekistanはウズベキスタンで製造専売を行い、国内市場の64.8%を支配している。

従業員は2,000人。

ウズベキスタン市場へ参入後、BATは年間製造数量能力120億本の最新鋭のシガレット製造工場をサマルカンドに建設した。

建物・設備等で総額1億ドルを投資した。

ウルグトでたばこ醗酵工場を運営しており、2004年までに地元のたばこ産業全体で2億9,200万ドルを超える投資を行っている。

2001年に、BAT所有のタシュケントにあるシガレット製造工場は老朽化のために70%が閉鎖する予定をしていた。

2003年にBATのウルグトとサマルカンド支店はISO 9001:2000を取得している。

BATはウズベキスタンでは最大の納税者であり、2002年には4,500万ドルを税金や徴収金の形で国庫へ納めた。

BATのウズベキスタンへの投資は、政府が正式に許可した合併事業の権利や支援にもかかわらず、絶え間ない増税を伴う好ましくない経済政策のために非常に非効率的である。

推定によれば、BAT Uzbekistan は2003年に赤字になった。

ウズベキスタン人権報告書が提出され、同国の人権侵害の批判が高まっており、BATは投資を引き上げるべきとする圧力が増すという噂が高まっている。

[5] 葉たばこ概要

オリエント葉とセミ・オリエント葉を栽培している。葉たばこ生産は全て国が管理している。